

生活

seikatsu@asahi.com

2児放置死 彼女は特別か 事件題材、母子の孤立描く

3年前の夏、大阪市のマンションで、母親に育児放棄された幼い姉弟が亡くなった。その事件をモデルに、孤立する母子家庭を描いた映画「子宮に沈める」が11月9日から、東京・新宿のケイシエムで公開される。制作費はすべて自己資金。32歳の緒方貴監督は、この母親を特殊な人間たらしめた切っ掛けを、シンガムザーがなぜ追いかけてきたのか、考えて欲しいと訴えている。

映画「子宮に沈める」緒方監督

「スクリーンに映し出されるのは、家族が暮らす部屋だけ。外の世界は登場せず、音楽もなし。シーンもない。20代後半の由希子は、夫と3歳の長女、1歳の長男と暮らしていた。夫は家を出、母子3人はアパートに引っ越す。働き始めたが、子どもが突然の発熱などで続けられず、夜の仕事に転職。次第に部屋にはゴミがたまり、笑顔が消えていく。そしてある日、2人を部屋に閉じ込め、男のもとに――。

「同じ空間にいるのに感じてももたえた。由希子の心の変化を身近に捉えてもらえなかったと語る緒方監督。母子以外の人物がほぼ出てこないのは、行政も周囲が積極的に関与せず、孤立を深めていった状況を強調したかったからだ。大阪市の事件を知ったとき「なぜこんな信じられないことになったか。複雑な家庭環境で育ったことで、離婚後はキヤバカラで働き、子育てを頑張っていた時期があったと知った。緒方さんは、福岡にいた一ツ年下の妹を思い出した。妹もかつて、シングルマザーだった。17歳で出産。成人前に離婚した。職歴もなく、子育てと両立できる職歴は見つけられず、緒方さんに悩みを打ち明けることもあった。

「彼女にも、妹のような悩みがあったかもしれない」。由希子(右)は、子どもと夫と幸せに暮らしていたが、変化が訪れる11月9日撮影

1981年、「終身を描き出す女性ファンタジー」の映画祭に出品された。初作品では、大阪府の女性活動家として活躍する。2作目の「体面」は、国際的な活動家としての活躍を描いた。3作目の「体面」は、国際的な活動家としての活躍を描いた。

追い詰められた背景は

大阪市の放置死事件が発覚したのは2010年7月。3歳の姉と1歳の弟が連体で見つかり、風俗店従業員の母親(当時23)が逮捕された。大阪地裁は昨年、罪に粘着テープを貼るなどの行為が30年間の判決を認め、母親に懲役3年の判決言い渡した。最高裁は今年3月に上告を棄却、刑が確定した。

大阪市の事件では、「もし私だったら」、母が追いかけてきた背景を問う声も広がった。

3人が暮らしたマンションで手を合わせる人のなかには、「私も孤独だった」「自分も子どもに手が届くこともある」と語る女性の姿があった。

台風18号が四国沖を移動しているなか、隣県の娘から「道に水があふれそうだからに着くのが遅れそう」と電話があった。その日は、娘夫婦と夕食をする約束をしていた。娘が好きな酢豚を食べようと、中華料理店を手約していた。娘は8月に乳がんの手術を受けた。リンパ節への転移も判明した。手術の後は抗がん剤治療、放射線治療、ホルモン療法と続く。その日は、治療前に会える最後の機会だった。がんとわかった時、「この親不孝者」と言ふ私に、「お母さんより長生きするけん」と明るく言った娘。もっと早く気づいてあげたかった。人生にはまだいろいろなことがある。だが、娘ががんになったことを悲しむより、42歳まで元気なまま生きてほしい。自分が選んだ治療に、希望を持って挑んでほしい。店に「遅れそう」と電話すると、「その日はみんなと快い返事。その日はみんなとおいし料理をわいわい言いながら食べ、娘夫婦は大雨の中、仲良く帰っていった。また、こんなひとことが来ますように、心から願っている。

お母さんより長生きするけん

徳島県小松島市 吉見 幹子 介護職 66歳

患者を生きる

3月に手術ロボット(アウイオンチ)による前立腺がんの全摘出手術を受けた団体制員の男性

腎と泌尿器

約1週間後、尿道カテーテルを外せるほど回復した。ただ、全摘出した多くの患者にみられる「尿漏れ」の症状が現れた。

尿漏れが起きるのは予想できていた。「止めようとしても力が入らず止められない」。尿が出ている感覚は伝わってきた。お茶や水を飲んだ量を毎日記録。パットの交換の際には、看護婦が重さ量って尿がきちんと出ているかをチェックした。「漏れれば大丈夫、ちゃんと量が出ているかの方が気になった。改善のため、肛門を締める運動をする。骨盤底筋体

術後3カ月、尿漏れ治まる

前立腺がん

「おなかに圧力が加わると尿漏れるため、手術後3カ月は車の運転は禁止。ただ、それ以外、仕事で困ることはなかった。パッドやトランクも見た目はわからない。「漏れたらトイレに行け(笑)」と悠然と構えていた。気にならぬのは、回数が増える(笑)だった。

6月に手術3カ月後の検診を受け、PSA(前立腺特異抗原)の値は、0.1未満に下がった。



手術後3カ月に検診があり、野々村さんから説明を受ける大阪府吹田市

料理メモ

ナスのヨーグルトサラダ

1人前約85kcal、カロリー、塩分0.9%

【主な材料・2人前】 ナス3個(200g)、オイルサーディン(缶詰)20g、プレーンヨーグルト50g、レモン汁4分の1個分、青ジソ2枚
【作り方】 ナスはヘタを除き1個ずつラップに包み電子レンジの強で約3分、裏返して約3分加熱します。冷

めたら食べやすい大きさに切り、冷蔵庫で冷やします。ナスと汁気をきったオイルサーディンを器に盛り、ドレッシング(プレーンヨーグルト、すり白ゴマ大さじ1、レモン汁、塩少々)をかけ、青ジソのせん切りを散らします。(冷やす時間を除き約15分)

り、趣味の山登りを再開するため、ウォーキングをして体力作りに励んだ。すずと飲み会も少なくなった。口にするようになった。7月13日、登山仲間を誘われて大阪府高槻市の若山(3155m)の難いハイキングコースを歩いた。午前10時にスタートし、のんびりと4時間程度かけて登り下りした。帰りに温泉施設にも寄った。帰る途中、道中、尿漏れはなかった。その日の夜、妻(49)には「行けたよ。大丈夫だったよ」と伝えた。自信が付けば、泊まりがけの登山したい。いまは徐々に日常生活を取り戻す喜びをかみ締めている。